

令和6年度課題別研修

「【県立・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり」開催要項

- 1 目的 学びの系統性を踏まえた上で、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する授業づくり及び英語力向上を目指した効果的な指導方法について研修する。

【指標の観点（キーワード）】 「実践的指導力（教科等指導力）」

- 2 主催 愛媛県教育委員会

- 3 期日 令和6年10月9日（水）

- 4 会場 愛媛県総合教育センター CALL 教室ほか
〒791-1136 松山市上野町甲 650 番地
TEL 089-963-3111（代表：総務課） FAX 089-963-3146

- 5 受講対象者 高等学校・中等教育学校（後期課程）・特別支援学校（高等部）外国語担当教員

- 6 日程等

13:00～ 13:05	13:05～13:40	13:50～15:05	15:15～16:05	16:05～ 16:10
開講式 オリエンテーション (CALL 教室)	講義 「外国語教育の現状 と今後の方向性」 (CALL 教室) 総合教育センター 指導主事 松田 詩織 指導主事 清水 裕士	協議 「言語活動事例研究」 (CALL 教室) 総合教育センター 指導主事 松田 詩織 指導主事 清水 裕士	講義・協議 「英語力向上のための 指導方法の工夫」 (第4講義室) 総合教育センター 指導主事 松田 詩織 指導主事 清水 裕士	閉講式 (CALL 教室)

受付は、12:35～12:55に総合教育センター本館4階CALL教室前で行います。

「【中・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり」と一部合同開催です。

- 7 講座内容

講座題目	内容
講義 「外国語教育の現状と今後の方向性」	小・中・高の系統性を踏まえた外国語教育の在り方について研修する。
協議 「言語活動事例研究」	生徒のコミュニケーション能力を育成するために、これまで実施してきた言語活動事例及びICT活用事例について発表・協議を行う。
講義・協議 「英語力向上のための指導方法の工夫」	講義・協議を通して、生徒の英語力向上に向けた指導方法について考える。（中高に分かれて2会場で実施：高校は第4講義室）

8 提出物

次の1～3の項目について、以下の要領で事前課題を作成してください。それを基に発表・協議を行います。また、発表の際に紹介できる教材・教具や、ワークシート等の補助資料(20部)がある場合は、当日持参してください。

- | |
|-----------------------|
| 1 効果的な言語活動事例について |
| 2 ICTの活用事例について |
| 3 入試や各種学力検査に向けた指導について |

※項目1、2については、対象学年、ねらい、準備物、進め方等を具体的に記載すること。

学 校 名	
職・氏名	

令和6年度課題別研修
「【県立・英語】学びの質の向上を目指した授業づくり」事前課題

- 1 効果的な言語活動事例について
- 2 ICTの活用事例について
- 3 入試や各種学力検査に向けた指導について

A4判用紙両面印刷1枚以上、縦使用、横書き、余白（上下左右各20mm）、
フォントMS明朝、文字の大きさ12ポイント

- (1) 提出期日 令和6年10月4日(金) 必着
- (2) 提出先 〒791-1136 松山市上野町甲650番地 愛媛県総合教育センター所長宛
(封筒に「外国語担当指導主事扱い」と朱書きすること。)
- (3) 提出部数 20部（送り状を付けて提出すること。)

9 持参品 筆記用具、その他各自必要なもの

10 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- (3) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、申し出てください。
- (4) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。